亀尾小・上湯川小の再編に係る説明会での

主なご質問・ご意見

○統合準備

Ｑ１：統合準備委員会はいつスタートするのか。また，構成員と誰が対象となるのか。

Ａ：両校の準備の都合も勘案しながら，４月中には第１回を開催したいと考えている。また，構成員については，各学校で検討し決定していくが，通常，両校の教職員・ＰＴＡ・学校運営協議会委員等で組織される。

Ｑ２：統合準備委員会の開催頻度はどれくらいなのか。

Ａ：多い学校では６回から１０回，開催しているところもある。統合に向けての話し合う内容により回数は変わるため，場合により回数が増える場合もある。

Ｑ３：統合は子供にストレスがかかると考えられるが，統合後の精神的なフォローはどのように考えているか。

Ａ：両校の交流事業の機会をなるべく多くとれるよう配慮していきたい。また，教職員についても，男女や年齢構成，経験年数等を総合的に判断するため，確定的なことはいえないが配慮していきたい。

Ｑ４：これまで統合してきた学校で，具体的な交流事業についてどのようなものがあるのか。

Ａ：他の学校で実施した交流事業としては，学芸会や運動会，その他の行事等を通して，一つの目標に向かうことで交流が図られたと聞いている。

○通学

Ｑ５：中学校で実施し始めたスクールタクシーのトラブルについて，市教委で把握しているか。小学校では起こらないようにしてもらいたい。

Ａ： アンケート等も参考にしながら，学校や業者と連携し，対応を検討していきたい。

Ｑ６：小学校でもスクールタクシーを実施するのであれば，プール学習等についても利用させてほしい。

Ａ：今後，検討していきたい。

○その他

Ｑ７：統合に伴い，町会はどのような関わりとなるのか。

Ａ：統合準備委員会の構成員に学校評議員が含まれるため，委員会の中でしっかり地域の声を聞きながら進めていきたい。